

核兵器廃絶をめざす 富山医師・医学者の会

No. 64
会報

富山市桜橋通り6-13
TEL 076-442-8000
世話人代表 金井 英子

2024年 被爆体験伝承講話のつどい



被爆体験の伝承講話を行う佐野さん

とき **8月12日** (月・**振休**)
14:00 ~ 15:30

ところ **富山電気ビル** 4階 光の間
(富山市桜橋通り3-1 TEL:076-432-4111)

申込み **参加費 無料** 申し込みフォームはこちら↓

- ・オンライン参加も可能です
- ・参加には事前のお申し込みが必要です



※この企画は「被爆体験伝承者等派遣事業」です

被爆体験伝承者は、被爆者から被爆体験や平和への思いを受け継ぎ、それを伝える活動を行う人たちです。被爆者の高齢化に伴って被爆体験をお話しされる方が少なくなっていることから、広島市が2012年度からこの伝承者を養成しています。伝承者は広島での定時講話のほか、全国の学校や講話を聴く会などで活動を行っています。

被爆体験伝承講話では、被爆の実相（戦時下の人々の暮らし、原爆被害の概要、原爆の人体への影響等）、被爆者から受け継いだ被爆体験や平和への思い、そして伝承者としての平和への思いをお話しします。

- 主催 **核兵器廃絶をめざす富山医師・医学者の会**
- 後援 **富山県被爆者協議会、富山県被爆2世・3世の会、富山県保険医協会**

核兵器のない世界めざし 被爆者の思いを語り継ぐ

お話しする人
佐野環さん

(さの たまき)

被爆体験伝承者（公益財団法人広島平和文化センター委嘱）。富山県生まれ、朝日町在住（2021年から）。

国内各地、海外居住を経て、2015年に広島へ転居。広島市観光ボランティアガイド協会に所属し、平和記念公園を案内するボランティアガイド活動をしたことをきっかけに被爆体験伝承者を志す。2023年より伝承活動開始。

「さようなら原発3.9 富山集会」 飯田哲也氏の講演会に参加して

魚津市 小熊 清史

今年3月、「さようなら原発」集会（飯田哲也講演会）に参加しました。講演のタイトルは「原発社会からの離脱～地域による自然エネルギー 100%自立社会へ～」。自然エネルギーで十分、原発はなくても大丈夫！というお話しでした。

飯田さんのお話を聞くのは2度目です。前は東日本大震災の年の11月でした。講演会「3.11後の脱原発・自然エネルギー戦略」、サブタイトルは「地域から立ち上げる第四の革命」。

農業、産業、IT革命に続く第四の革命と言われる、自然エネルギーの普及がテーマでした。「エネルギー・デモクラシー」とも呼ばれるようです。

世界では風力や太陽光の活用が爆発的な勢いで増えています。残念ながら日本はやや出遅れているようです。

飯田氏に関わった小早月発電所

飯田さんは、魚津市の山奥の虎谷という地域で「小早月発電所」の建設に協力していて、前回講演の日の午前中は完成の祝賀行事に参加しておられました。

いわゆる「小水力発電」に区分される発電所ですが、総工費10億円余のうち半分が「おひさまファ

会費納入のお願い

私たちの会の活動は、会費によって支えられています。活動の基盤となる財政を確保するため、今年度会費の納入をお願いします。

また、まだ入会されておられず、会の趣旨に賛同し入会を了承される先生は、FAXまたは電話でその旨ご連絡ください。会費納入用の郵便振替用紙をお送りします。

◇年会費 5,000円（毎年7月が期首）

◇振込方法 郵便振替

連絡先

mail : kakuhaizetu-toyama@doc-net.or.jp
TEL : 076-442-8000 FAX : 076-442-3033

会員の先生に2024年度分(2024.7～2025.6)の会費請求書(郵便振替用紙)を同封しています



←講演する飯田哲也氏

↓会場(ボルファートとやま)



ンド)による、市民からの出資で集められました。

「自然エネルギー」というと太陽光や風力などが脚光を浴びますが、水力もなかなかの役者です。

水力発電は維持が楽で、環境負荷の少ない優れた発電方法です。また、需要に応じた出力の調整も、他の発電に比べて迅速かつ容易にできると言われています。

富山で進む小水力「第四の革命」

私の住む魚津市を流れる片貝川には、10ヶ所の水力発電所があります。

片貝川の支流に別又谷という谷があり、その上流で、オウム真理教による坂本弁護士一家殺人事件で犠牲になった坂本都子(さとこ)さんの遺体が発見されました。その慰霊のイベントとかかわりができ、別又谷へ足しげく通うようになりました。

平成27年、この別又谷に新しい発電所「片貝別又発電所」ができました。本格的な水路式発電所が新設されるのはめずらしい。

今年の6月、同じ別又谷に小水力の「別又谷発電所」が完成しました。そのすぐ近くに同じく小水力の「一ノ又谷発電所」が完成間際になっています。

富山は急流河川が多く、水力発電の資源が豊富です。これを生かさない手はありません。風力、太陽光だけでなく、水力や地熱なども活用し、原発に頼らず、「第四の革命」が進められるはずですよ。



魚津市虎谷の小早月発電所 (2013.4.29 撮影)